

土木学会中国支部 緊急災害調査団結成の概要

- 緊急災害調査対応委員会
 - 調査団の派遣の決定
 - 調査団の編成
- 緊急災害調査対応細則
 - 目的：緊急災害調査団（以下、調査団という）は、中国地域において重大なる災害（以下、重大災害という）の発生があった場合、緊急にその被災状況を把握し、事後の災害対策に資する資料の収集及び関係機関に対して学術的助言等の活動を行う事
 - 重大災害の定義
 - 委員会の職務
 - 調査団の職務
 - など

調査団の結成から活動

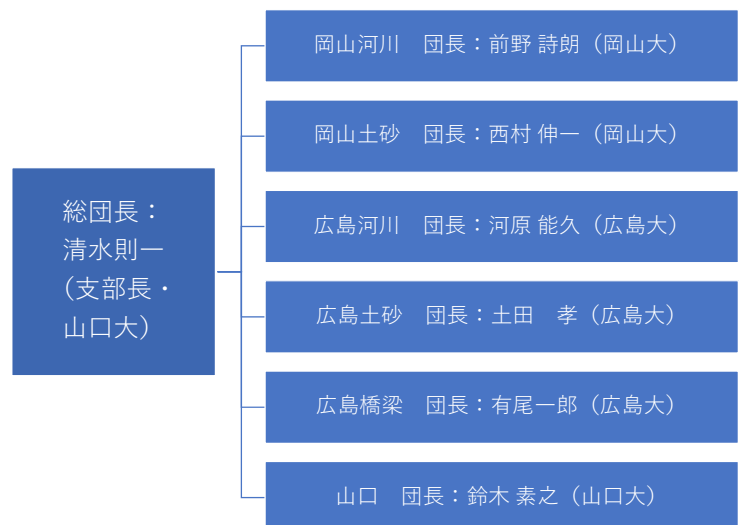
資料3

H30年7月西日本豪雨災害 土木学会中国支部災害調査団活動記録						
メンバー	広島河川グループ	岡山河川グループ	広島土砂グループ	広島橋梁グループ	執行部・事務局	
調査期間	7/10~7/15	7/10~7/15	7/13~8/13	7/13~8/13	8/7~8/7	
保険期間	7/10~8/10	7/10~8/10	7/13~8/12	7/13~8/12	8/7~8/6	
7月7日	土					
7月8日	日				支部長、幹事長、事務幹事で緊急災害調査団について事前メール協議	
7月9日	月	災害調査団 別紙-1提出	災害調査団 別紙-1提出			
7月10日	火	調査場所：三篠川、府中町榎川(広島県) 調査団員：内田龍彦(広島大学・北真人・広島大学・田中健路(広島工業大学・黒川岳司)・呉高専 調査補助員：広島大学学生2名、広島工業大学学生2名・ルーチェア・チナ姉、渡辺豊、他2名 ※調査写真HPI-CUP	調査場所：小田川(岡山県)調査団員：前野詩朗(岡山大学・吉田圭介・岡山大学 ※岡山大学の小田川堤防調査委員会の調査を兼ねる ※調査写真HPI-CUP	調査場所：呉市天応・吉浦・焼山地区 調査団員：加納誠二・呉高専 調査補助員：5名 (調査日：7/8,10,12,13,14,24) ※調査写真HPI-CUP	調査場所：広島河川(広島県) 調査団員：河原能久(広島大学・内田龍彦(広島工業大学・黒川岳司)・呉高専 調査補助員：広島大学学生2名・ルーチェア・チナ姉、渡辺豊、他2名 ※調査写真HPI-CUP	「広島大、岡山大に調査団派遣依頼」 「緊急災害調査対応委員会において、調査団派遣の基本方針をメール審議し、下記内容の報告書(別紙)を作成し、各幹事に報告書や報告会は統一して実施する。 ③、情報共有先は支部事務局とする。調査団の行先や状況は事務局に報告する。
7月11日	水	調査場所：根谷川、坂町地区、瀬野川(広島県) 調査団員：内田龍彦(広島大学・北真人・広島大学・田中健路(広島工業大学・黒川岳司)・呉高専 調査補助員：広島大学学生2名・ルーチェア・チナ姉、渡辺豊、他2名 ※調査写真HPI-CUP		災害調査団 別紙-1提出	広島河川グループ報告書7/10日HPへUP	
7月12日	木	調査場所：「宮原川(広島県)」 調査団員：内田龍彦(広島大学・北真人・広島大学・田中健路(広島工業大学・黒川岳司)・呉高専 調査補助員：広島大学学生2名・ルーチェア・チナ姉、渡辺豊、他2名 ※調査写真HPI-CUP	調査場所：「美山(岡山県)」調査団員：前野詩朗(岡山大学・吉田圭介・岡山大学 ※岡山大学の美山川調査委員会の調査を兼ねる ※調査写真HPI-CUP	災害調査団 別紙-1提出	広島河川グループ報告書7/12日HPへUP	
7月13日	金			調査場所：「宮原川(広島県)」調査団員：河原能久(広島大学・内田龍彦(広島工業大学・黒川岳司)・呉高専 調査補助員：5名 (調査日：7/8,10,12,13,14,24) ※調査写真HPI-CUP	岡山土砂 調査団員：西村伸一(岡山大) 調査補助員：岡山大・備前保健大 調査団員：山口大	

2018年7月西日本豪雨災害 土木学会中国支部災害調査団活動記録				
メンバー	広島河川グループ	岡山河川グループ	広島土砂グループ	
調査期間	7/10~7/15	7/10~7/15	7/13~8/13	
保険期間	7/10~8/10	7/10~8/10	7/13~8/12	
7月7日	土			
7月8日	日			
7月9日	月	災害調査団 別紙-1提出	災害調査団 別紙-1提出	
7月10日	火	調査場所：三篠川、府中町榎川(広島県) 調査団員：内田龍彦(広島大学・北真人・広島大学・田中健路(広島工業大学・黒川岳司)・呉高専 調査補助員：広島大学学生2名、広島工業大学学生2名・ルーチェア・チナ姉、渡辺豊、他2名 ※調査写真HPI-CUP	調査場所：小田川(岡山県)調査団員：前野詩朗(岡山大学・吉田圭介・岡山大学 ※岡山大学の小田川堤防調査委員会の調査を兼ねる ※調査写真HPI-CUP	調査場所：呉市天応・吉浦・焼山地区 調査団員：加納誠二・呉高専 調査補助員：5名 (調査日：7/8,10,12,13,14,24) ※調査写真HPI-CUP
7月11日	水	調査場所：根谷川、坂町地区、瀬野川(広島県) 調査団員：内田龍彦(広島大学・北真人・広島大学・田中健路(広島工業大学・黒川岳司)・呉高専 調査補助員：広島大学学生2名・ルーチェア・チナ姉、渡辺豊、他2名 ※調査写真HPI-CUP		

執行部・事務局
支部長、幹事長、事務幹事で緊急災害調査団について事前メール協議
・広島大、岡山大から調査団派遣依頼 ・緊急災害調査対応委員会において、調査団派遣と調査の基本方針をメール審議し、下記の方針を決定。 1. 各流域(地域)が中心となり、それぞれが調査団を設立し調査する。 2. 調査の進行状況を支部で共有し、最終的な報告書や報告会を統一して実施する。 3. 情報共有先は支部事務局とする。調査団の行先や状況は事務局に報告する。
・広島、岡山に調査団派遣、土木学会に調査団派遣の報告 ・広島河川5名/岡山河川5名 備前保険加入 ・調査団グッズ配布：広島大学5セット、岡大3セット
広島河川グループ報告書7/10日HPへUP

結成された調査団



調査報告会

プログラム

13：00～13：02	黙とう	司会：山口大学准教授	赤松	良久
13：02～13：06	主催者挨拶	山口大学教授	清水	則一
13：06～13：10	調査団について	山口大学教授	中田	幸男
13：10～13：25	気象について	広島工業大学准教授	田中	健路
13：25～13：40	広島県の河川災害の状況と課題	広島大学教授	河原	能久
13：40～13：55	広島県の土砂災害について	広島大学教授	土田	孝
13：55～14：10	広島県の過去の災害との比較	広島工業大学教授	森脇	武夫
14：10～14：25	広島県呉市の災害について	呉工業高等専門学校教授	加納	誠二
14：25～14：40	広島県の橋梁災害について	広島大学助教	有尾	一郎
14：40～14：55	広島県の交通ネットワークの被害について	広島大学教授	藤原	章正
14：55～15：10	岡山県の河川災害の状況と課題	岡山大学教授	前野	詩朗
15：10～15：25	岡山県の土砂災害について	岡山大学教授	西村	伸一
15：25～15：40	山口県の災害について	山口大学教授	鈴木	素之